

観光問題

問 スノーハープ改修後の具体的商品は

答 県の方針に沿った開発をしていきます



伊藤まゆみ議員

【観光振興・観光局について】

問 26年度も昨年と同水準の7600円の観光局

予算だが、この投資が税収入につながらない理由は。

村長 全体の徴収率は20年度61・3%が24年度64・4%と3・3%の増です。

両年度の調定額の比較では、2億6200万円と10%の減、収入額は8500万円と約0.6%の減です。観光投資は観光振興のための投資であって、村税収入を増加させるための投資ではないと考えます。

問 再度、民間からの公募による観光局長を選ぶに至った経緯は。

村長 11月以降、観光局執行部会や理事会で検討した結果、民間からの起用が望ましいという結論になり今回の募集に至りました。

問 昨年来からの予定にもかかわらず、観光局長の給料が新年度一般会計予算に計上されていない理由は。

課長 6月1日採用であったため、局長が決まった段階で臨時議会にて補正として提出したいと思っています。

問 県の「山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり」補助金を利用した、スノーハープでの滞在型商品とは。

村長 商品については現時点で具体的なものはありませんが、スポーツ合宿等の誘致による経済波及効果、本

格的な練習場提供によるオリンピックメダリストの育成、住民の体力増進・健康促進の取組等が期待されます。スポーツ観光推進会議を充実させ、関連分野にて横断的体制で検討し、商品化とプロモーションは観光局が担います。

問 県の補助金を含め1億円の投資に見合う集客数のシミュレーション・経済効果は。

村長 ローラースキー、グリーンシーズン合宿、サッカー・ランニング・クロスカントリー利用者等で、年間1年目1万1000人、2年目1万3000人、3年目1万5000人の数値目標を設定しました。

問 昨年の予算時に、当時の総務課長も「ローラースキー整備についてはさらに検討する必要がある」としているが、その後この1年

問 間で検討されたのか。

村長 まずは排水効果がどうかで、今回は山岳高原の実施計画にふさわしいものというところで検討してきた結果であります。

問 具体的な商品等がなく、まるで何を売るから店舗の改築工事の金を出



スノーハープ ニューギャビオン工法

してくと放蕩息子に頼まれているかのようだが、そんな商売に村長だったら金を出さか。

村長 そのような比較が適当か疑問に思います。

問 具体的な商品等がなく、まるで何を売るから店舗の改築工事の金を出